

①旧町立保育園

今は使われていない保育園があった。雑草が生い茂っており、人気を感じなかった。この施設を利用して、地域交流や子供向けのイベントの場として活用できるといいと思った。

②石井記念尾鈴保育園

町立保育園の後は7年前に移転をし、現在の石井記念尾鈴保育園が誕生した。都農町は保育料が完全無料化されており、子ども自体の数は減少しているものの、入園者数はあまり減少していない。地域の老人会に毎月訪問をしたり、地元農家さんと収穫体験を行ったり幼少期からの地域交流を重視している。また、高台に位置していることから、地震が起きた際などの避難所としても活用してもらいたいという話もあった。



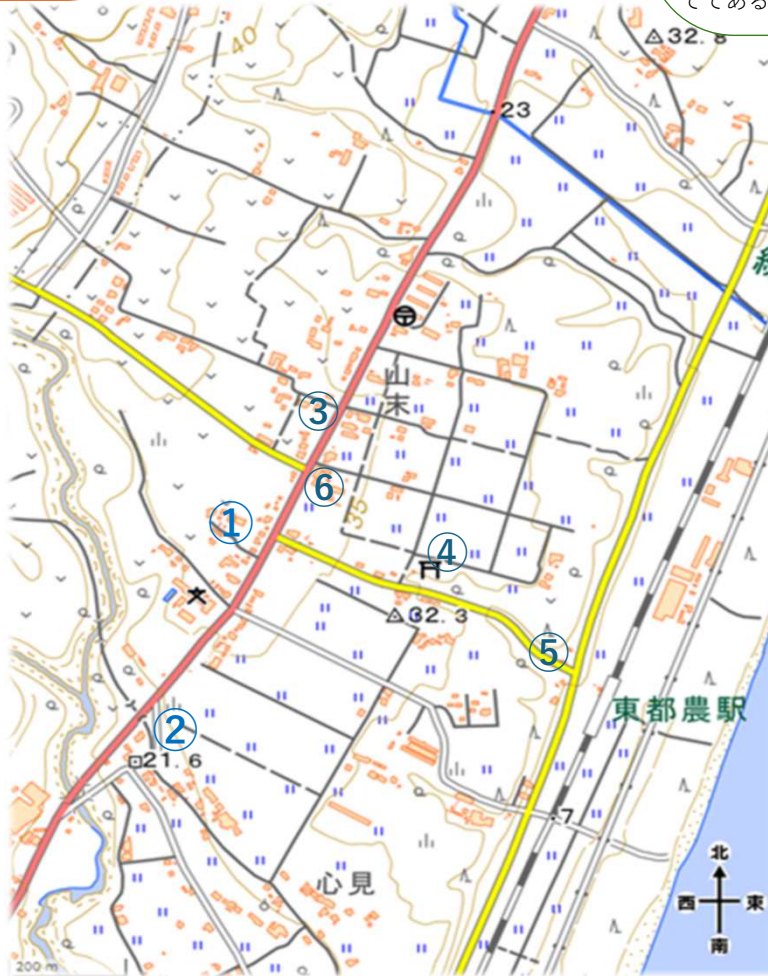
⑤県道336号線

東都農駅を下りてすぐ目の前にある坂道。ゆるやかな坂が長く続いており、北側には竹林が、南側には植物が生い茂っており、用水路とみられるものがあった。特に道中多く見られたのはドクダミで、何か所か群生している地点があった。また、ムラサキカタバミと思われるものも多く見られた。また、県道だけに限らず今回の範囲を歩いている中でセンダンの木とみられる植物を度々見かけた。温暖な地域の海岸や森林近辺に自生する植物であることから、この地域の気候に適しているため広がりやすかったと考えられる。道路付近は丁寧に草刈りがされており整った印象を受けたが、2か所ほどゴミが道端に捨ててある場所を見つけた。



③地域食堂

都農町のボランティアグループ「れんげの会」が企画運営をしている。子供だけでなく高齢者も利用することができ、幅広い世代の交流ができる場所である。今回訪れた際には、都農町長も参加していたり、子供が紙芝居の読み聞かせをしていたりと様々な活動が行われていた。参加していた方に話を聞くと、都農町は娯楽施設などがなく、病院などもないため、宮崎市や日向市に行かなければならないのがとても大変であるとおっしゃっていました。コロナ渦には手作り弁当を配って回っていたそうです。



⑥讃岐うどん一の茶屋

お店が始まってすぐ行ったが、店内はすでに賑わっていて、お客さんがたくさんいた。うどんの種類はたくさんあって、温かいのや冷たいのも選ぶことができた。冷たいうどんの味付けは醤油ベースで大根おろしとショウガが上にのせてあって少し大人な味付けになっている。客層は高齢者の方が多かったが、小さい子もいた。店員さんも高齢の方や中年の方が多い印象があった。とてもやさしく接してくださりととても助かった。



④天満宮

全国で見られる天満宮と同じもので菅原道真関連の神社である。国土地理院地図には神社のマークが記載されていたが、ほかのサイトのマップには記載されていなかった。神社のなかは整備はあまりされていく、建物が古く、特に何かあるわけではなかった。周辺には畑が広がっていて人は少ないが定期的に整備されているとのことだった。

農業（寺迫地区）

周辺の水田は心見川から水源を引いており、当河川は尾鈴山系に属している。周辺の聞き込みでは、数人の農家さんが快くお話をしてくださった。

それによると、寺迫周辺では主に水稻栽培が盛んであり、中にはニラ、メロンなどを栽培している方もいるという。宮崎でニラといえば西都ニラが有名だが（2006年度産市町村別収穫量が全国5位である）、都農産のニラも機会があれば食べてみたいと思った。なお、都農町全体の耕地面積1400ヘクタールに対し、田耕地面積は522ヘクタール、畑耕地面積は881ヘクタールである（宮崎県都農町（maff.go.jp）より引用）。

フィールドワークを通して、農家の方々と話を聞くとともに、改めて都農町の現在について知ることができた。中心市街地から離れた寺迫地区を中心に探索したからか、人通りが少なく、農道では特に顕著であった。農業従事者の世代交代を実現するために、できることを考えていきたい。

自然

今回訪れた地域はどこを回っても丁寧に整備されており、整った印象を受けた。このことから、地元のコミュニティが現在も機能し続けていることがうかがえる。

尾鈴山は手つかずの自然が自生しているが、素のため遭難するリスクが高く、登山する人は少ないようだ。また、尾鈴山系に自生する尾鈴寒蘭は希少なために高額で購入されているという。

また、東都農駅を少し南にいった先に鳥獣保護区の看板がたてられていた。



感想

・今回のフィールドワークを通して、都農の人々と関わり、より地域に貢献したいという意欲が高まった。今後の取り組みに生かしていきたい。（田中）
・東都農を初めて訪れてみて、地域の方々と触れ合い自分たちの足で散策したことで、とても魅力を感じた。今回作ったマップを通して、少しでも東都農について知ってもらえるきっかけになればいいと思う。（松本）
・今回のフィールドワークを経験して、東都農町の方々の優しさなどに触れることができた。ほかに様々な魅力があると思うので皆さんもぜひ行ってみたい。（高橋）
・都農町を訪れる機会が今まであまりなかったので、今回、実際に都農を散策する中で新しいことを様々な発見できた。地域の方々とのお話を通して気づくことや実情を知ることができ、良い刺激になった。（吉住）